

## 愛西市巡回バス運行検討委員会会議録（概要）

会 議 名	平成22年度 第1回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成22年5月17日（月）午前10時00分から午前11時29分まで
開 催 場 所	愛西市役所 2階 大会議室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	渡辺千鶴子、飯田雅美、鈴木 實
協 議 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●協議事項</li> <li>（1）巡回バス運行の見直しについて</li> <li>（2）その他</li> </ul>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	次第 愛西市巡回バス運行検討委員会委員名簿 巡回バス月別（ルート別）乗客数
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	推 薦 母 体	備 考
委 員 長	前野 俊雄	高齢者代表	
委 員	加藤 英明	総代会	
〃	堀田 宗一	総代会	
〃	三輪 清博	総代会	
〃	八木 忠彦	総代会	
〃	横井 則子	女性代表	
〃	服部 愛子	女性代表	
〃	八木 香代子	女性代表	
〃	水野 壽里	市民代表	
〃	横井 照雄	市民代表	
〃	畑 朝子	市民代表	
〃	吉田 高久	高齢者代表	
〃	田中 充	高齢者代表	
〃	大宮 國昭	高齢者代表	
〃	山田 晋	高齢者代表	
〃	西村 幸雄	高齢者代表	
〃	太田 邦雄	高齢者代表	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
立田総合支所長	宇 佐 見 征 弘	
八開総合支所長	諏 訪 勝 三	
佐織総合支所長	山 岸 芳 郎	

事務局

氏 名	氏 名
水 谷 洋 治	猪 飼 明
伊 藤 裕 章	奥 田 哲 弘

## 審議経過

発言者	内容（概要）
<p>委員長</p> <p>総務部長</p>	<p><b>あいさつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長よりあいさつ 今年度第1回の会議を開きますが、昨年度の乗客数の調査を行っていますので、後ほど事務局より報告します。</li> <li>今日は、巡回バスを個別の問題ではなくバス全体の観点から、今後どのような目的で運行をするべきかを主に検討していただきたいと思います。</li> <li>・総務部長よりあいさつ 早朝よりお集まりいただきありがとうございます。 委員長のあいさつにもありましたが、昨年9月から改訂し試行していますが、住民から愛されるバスとなるよう委員の皆さんと協力して検討していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</li> </ul>
<p>委員長</p>	<p><b>1 巡回バス運行の見直しについて</b></p> <p>巡回バス利用者数について、事務局から説明しますので、お聞き取り願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 巡回バス月別（ルート別）乗客数により概要説明 事務局から説明がありましたが、ご発言ありますか。</li> </ul>
<p>委員長</p>	<p>ご発言が無いようですので、巡回バスについて自由な意見を出していただきたいと思います。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>乗客が何を目的に乗っているのか分かりますか。</p> <p>佐屋地区については佐屋老人福祉センターへの手段としての乗客が7割程、立田地区は、佐屋駅・本庁への手段として、八開地区は、町方駅・藤浪駅へ手段として、佐織地区については、佐織総合福祉センターへの手段としての乗客が8割から9割です。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>各地区で乗車目的が明らかに違うので、市当局で目的を持って運営すべきと思うが、市としての考えは持っているのか。</p> <p>巡回バスのあり方については、委員会の意見を集約して決めたいと考えています。</p>
<p>委員長</p> <p>委員</p>	<p>小手先のコース変更ではなく、巡回バスの大きな目的、例えば通勤・通学者を対象にするとか、福祉に主眼をおくとかについて議論していただいてはどうか。</p> <p>通勤等については各個人が移動方法を確保すべきで、行政がそこまでの必要は無いと思う。</p> <p>合併して平等という観点から巡回バスを走らせているが、根本的に見直すべきではないかと思う。</p>

委員	<p>(以後委員の発言を列記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2年経過したので、これからの愛西市における巡回バスの方向を決めるべき。</li> <li>・ 利用の少ない所を無理して走らせる必要はないと思う。</li> <li>・ 人口比率からいって佐織地区の利用が佐屋地区に比べて格段に少ない。</li> <li>・ 他の地区の実情が分からないので、地区ごとに分科会を持って検討してはどうか。</li> <li>・ 現在のルートは議会の要請もあって、立田・八開を走らせたが乗客が少ないので、考えを改めて利用の多いところを充実どうか。</li> <li>・ 人口比率からみれば立田ルートは健闘していると思う。費用対効果でいえば佐屋地区とは比べものにならないが、市の地形等を考えればやむを得ないのではないか。</li> <li>・ ごく限られた人が利用している状況で、今のままでいいのか。受益者負担が必要と思うが、求めればさらに利用者は減ると思う。</li> <li>・ 例えば毎日利用している方の意見を会議の場で聞いてはどうか。</li> <li>・ 利用者の意見を聞くことは重要だと思うので、方法を検討してほしい。</li> </ul>
委員長 委員	<p>利用者の意見を聞く方法について意見ありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議の場へ直接来てもらうのは難しいのではないか。</li> <li>・ 行政が聞き取りを行い会議の場で報告してはどうか。</li> <li>・ 個々の意見を聞いたら収集がつかなくなるのではないか。</li> <li>・ バスの運転手の意見を聞くことはできるのではないか。</li> </ul>
委員長	<p>運転手の話を聞いて、次回の会議の場で報告することとします。</p>
委員	<p>会議の内容が2年前と同じ議論の繰り返しになっている。もっと突っ込んだ話し合いをし、市としての方向性を決めるべきではないのか。</p>
委員長	<p>今後は、巡回バスのもつ目的を決めるための場としたいが、問題を一点ごとに解決していかないと進まないと思うので協力願います。</p>
総務課長	<p>事務局としては、いつ頃までにまとまるとよいのか。</p> <p>本年9月にはルート改訂の試行後1年が経過するので、その際に検討し委員会としての意見を得られれば平成23年度予算に反映することができると思います。</p>
委員長	<p>それでは本日の検討委員会は終了したいと思います。長時間ありがとうございました。</p>